

県アレルギー疾患対策事業
令和5年度実績及び令和6年度計画について

施策	対策	令和5年度事業	令和5年度実績(見込) ○内容・実績	令和5年度当初事業内容から の変更や中止等	令和6年度事業計画(予定)
1(1)啓発及び知識の普及		①ホームページによる情報提供	ホームページによる情報提供		①ホームページによる情報提供
1(1)啓発及び知識の普及		②講演会の開催	アレルギー疾患対策講演会(全1回) (3月開催予定)		②講演会の開催
1(1)啓発及び知識の普及		出前講座	○出前講座「ダニとアレルゲン対策」 (対象:県民)・実施0回		出前講座
1(1)啓発及び知識の普及		保育園等における食物アレルギー事故発生防止事業	ボランティア活動推進基金21による、NPO法人との協働事業。保育所や幼稚園等に通う就学前の園児に、食物アレルギーの学びの機会となる教材(紙芝居)を制作し、配付する。 令和5年度は、保育所・認定こども園・幼稚園からモニター園を計30園選定し、試作版を送付。実際に使用していただいた後、アンケートにて感想をフィードバックしていただく。		5年度のアンケート結果を基に、教材を改良し、モニター園を100園に増やして実施する予定。
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	食品対策	加工食品のアレルゲン検査	加工食品20品目(穀類及びその加工品、菓子類及び調味料等)について、小麦アレルゲンの検査を実施した。検査結果はいずれも定量限界値1μg/g未満であり、小麦アレルゲンは検出されなかった。		加工食品のアレルゲン検査
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	花粉対策	①ヒノキ林の雄花着花量調査	①小田原市久野のヒノキ林の雄花量調査、スギ採種園(2箇所)、ヒノキ採種園の雄花量着花調査を実施		①ヒノキ林の雄花着花量調査
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	花粉対策	②スギ・ヒノキの花粉飛散量の調査と県民への情報提供	②所内スギ・ヒノキ林の花粉飛散量調査を実施し、HPで公開		②スギ・ヒノキの花粉飛散量の調査と県民への情報提供
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	花粉対策	③花粉の少ないスギの着花促進と林業用種子の安定確保	③小花粉及び無花粉スギ、花粉の少ないヒノキの種子生産を実施		③花粉の少ないスギの着花促進と林業用種子の安定確保
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	花粉対策	④少花粉スギ・ヒノキ及び無花粉スギの優良品種検証	④無花粉ヒノキ選抜のための自殖試験を実施		④少花粉スギ・ヒノキ及び無花粉スギの優良品種検証
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	花粉対策	①スギ・ヒノキの着花量調査	①県内スギ・ヒノキ林の着花量調査を行い、結果を記者発表 ・(12/21)令和6年春のスギ・ヒノキ花粉飛散量はスギ「例年並み」、ヒノキ「やや多い」		①スギ・ヒノキの着花量調査
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	花粉対策	花粉症対策品種の円滑な生産支援事業(ヒノキ)	・花粉症対策ヒノキのカメムシ防除対策 ・開花フェノロジー調査		②ヒノキの花粉飛散量の調査予測手法の検討
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	花粉対策	無花粉スギ、無花粉遺伝子を有するスギ精英樹等の雌雄着花量、種子生産量等の調査	無花粉スギ、無花粉遺伝子を有するスギ精英樹等の雌雄着花量、種子生産量等の調査を行う		無花粉スギ、無花粉遺伝子を有するスギ精英樹等の雌雄着花量、種子生産量等の調査
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	花粉対策	雄性不稔無花粉ヒノキの選抜	雄性不稔となる無花粉ヒノキ選抜のための自殖試験、交配試験を実施		雄性不稔無花粉ヒノキの選抜
1(2)アレルゲン等を軽減するための取組み	花粉対策	エリートツリー研究開発事業	成長が早く炭素固定能力の高い無花粉スギ選抜・増殖		成長が早く炭素固定能力の高い無花粉スギ選抜・増殖

施策	対策	令和5年度事業	令和5年度実績(見込) ○内容・実績	令和5年度当初事業内容から の変更や中止等	令和6年度事業計画(予定)
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	花粉対策	県有林において、花粉発生源となるスギ・ヒノキの伐倒・搬出等及び花粉症対策苗木の植栽	○スギ、ヒノキ林の伐採、搬出、植栽等 ・2.17ha		県有林において、花粉発生源となるスギ・ヒノキの伐倒・搬出等及び花粉症対策苗木の植栽
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	食品対策	食品事業者に対するアレルギー表示に関する相談・指導等	食品事業者に対するアレルギー表示に関する相談・指導等		食品事業者に対するアレルギー表示に関する相談・指導等
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	大気環境対策	自動車からの窒素酸化物及び粒子状物質の排出量算定調査及び交差点近傍における大気汚染状況の簡易測定	・自動車からの窒素酸化物及び粒子状物質の排出量算定調査及び交差点近傍における大気汚染状況の簡易測定		自動車からの窒素酸化物及び粒子状物質の排出量算定調査及び交差点近傍における大気汚染状況の簡易測定
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	大気環境対策	・ディーゼル規制に係る検査・指導、制度周知等 ・自動車NOx・PM総量削減計画の進行管理	・ディーゼル規制に係る検査・指導、制度周知等 ・自動車NOx・PM総量削減計画の進行管理		・ディーゼル規制に係る検査・指導、制度周知等 ・自動車NOx・PM総量削減計画の進行管理
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	大気環境対策			・事務事業の見直しにより令和6年度から「ディーゼル規制に係る検査」の一部を委託化	ディーゼル規制に係る検査
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	大気環境対策	大気汚染物質を常時監視するため、更新計画に基づき、大気汚染監視用機器及び大気環境測定局舎の更新	更新実績 ・窒素酸化物計1台 ・光化学オキシダント計2台		大気汚染物質を常時監視するため、更新計画に基づき、大気汚染監視用機器及び大気環境測定局舎の更新
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	大気環境対策	大気汚染監視用機器及び大気環境測定局舎の保守管理委託、修繕等	大気汚染監視用機器及び大気環境測定局舎の保守管理委託、修繕等		大気汚染監視用機器及び大気環境測定局舎の保守管理委託、修繕等
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	大気環境対策	微小粒子状物質の発生源解析や生成機構の解明に向けた成分分析調査委託、分析機器のリース設置	微小粒子状物質の発生源解析や生成機構の解明に向けた成分分析調査委託、分析機器のリース設置		微小粒子状物質の発生源解析や生成機構の解明に向けた成分分析調査委託、分析機器のリース設置
1(2)アレルギー等を軽減するための取組み	大気環境対策	大気汚染物質を常時監視する監視用機器及び大気環境測定局舎の更新	更新実績 ・二酸化硫黄自動測定機 1台 ・一酸化炭素自動測定機 2台 ・光化学オキシダント自動測定器 1台 ・浮遊粒子状物質自動測定機 1台 ・微小粒子状物質自動測定機 1台 ・炭化水素自動測定機 1台 ・風向風速計 3台 ・コンテナ 1台		大気汚染物質を常時監視する監視用機器及び大気環境測定局舎の更新
1(3)生活スタイル改善のための取組		①卒煙(禁煙)サポート(セミナー3回予定)その他に相談、教室等を実施	かながわ卒煙塾開催5回(見込み)各保健福祉事務所における相談等	卒園サポートセミナー開催1回(予定)事業所や健康保険組合等における人事労務、労働安全衛生、健康づくりの担当者県や市町村などにおけるたばこ対策の担当者を対象に、卒煙支援や喫煙防止教育に必要な面接技法の知識の習得、グループワーク等を行う。	①卒煙(禁煙)サポートセミナー・各保健福祉事務所における相談等

施策	対策	令和5年度事業	令和5年度実績(見込) ○内容・実績	令和5年度当初事業内容から の変更や中止等	令和6年度事業計画(予定)
1(3)生活スタイル改善のための取組		②受動喫煙の防止事業者指導等	受動喫煙防止に係る法及び条例の周知徹底 通報対応43件(R5.9末時点) キャンペーン実施	戸別訪問は、幅広く行う普及啓発としての実施から、通報があった場合における初回訪問としての実施に位置付けを変更した。	②受動喫煙の防止事業者指導等
1(3)生活スタイル改善のための取組		若年層の喫煙防止対策	○児童、中・高・大学生向け喫煙防止教育リーフレットの配布 ○高校への喫煙防止教育の講師派遣 ○高校生向け喫煙防止教育動画の作成	新型コロナウイルス感染症により、講師派遣回数が減ったことを踏まえ、今後同様の事態においても授業で活用可能な喫煙防止教育動画を作成した。	○児童、中・高・大学生向け喫煙防止教育リーフレットの配布 ○高校への喫煙防止教育の講師派遣
1(3)生活スタイル改善のための取組		ストレスチェックホームページサイト・スマートフォンアプリ「こころナビかながわ」	令和5年度アクセス件数：29,344件 (令和5年11月30日まで)		若年層に身近なスマートフォン等からアクセスが可能であり、気軽にストレスチェックができるシステムを県民に供用し、早期に自身の悩みやストレスに気づき、適切な相談窓口の情報を得られるようにすることで、自殺の予防を図る。 ※ R4の事業内容から変更なし
2(1)医療を提供する体制の整備		「神奈川県アレルギー疾患対策推進協議会」における対策の検討(全1回)	「神奈川県アレルギー疾患対策推進協議会」における対策の検討(全1回)		「神奈川県アレルギー疾患対策推進協議会」における対策の検討(全1~2回程度を予定)
2(1)医療を提供する体制の整備		県アレルギー疾患診療所一覧の公開	アレルギー疾患の症状ごとに受診可能な診療所一覧を作成するため、令和5年度は調査を実施。		令和5年度実施の調査結果を基に一覧を作成しHPにて公開。
2(2)医師・医療従事者の育成		医師・医療従事者向け研修及び研修実施に向けた協議アレルギー疾患に対する診療ガイドライン、最新知識等の普及や病診連携の円滑化	医師・医療従事者向け研修※及び研修実施に向けた協議 アレルギー疾患に対する診療ガイドライン、最新知識等の普及や病診連携の円滑化 ※全1回(2月開催予定)		医師・医療従事者向け研修 アレルギー疾患に対する診療ガイドライン、最新知識等の普及や病診連携の円滑化
3(1)患者に関わる者の人材育成		①食物アレルギー・緊急時対応研修の実施(全4回)	食物アレルギー・緊急時対応研修会(全4回)		①食物アレルギー・緊急時対応研修会の実施(全4回)
3(1)患者に関わる者の人材育成		②アレルギー疾患対策に係る関係職員研修の実施(全2回) ・アレルギーの知識と災害時の備えと対応	アレルギー疾患患者等の支援者研修会(全2回)		②アレルギー疾患患者等の支援者研修会の実施(全2回)
3(1)患者に関わる者の人材育成		食物アレルギー・緊急時対応研修会	(研修)食物アレルギー・緊急時対応研修会(対象：幼・小・中・高・中等・特別支援学校の教職員学校保健関係者等) ・全2回 参加者：74人		食物アレルギー・緊急時対応研修会
3(1)患者に関わる者の人材育成		①新採用学校栄養職員研修講座	(研修)学校給食におけるアレルギー対応 ・参加者13人		新採用学校栄養職員研修講座
3(1)患者に関わる者の人材育成		②学校栄養職員経験者研修講座	(研修)食物アレルギーの対応について ・参加者59人		学校栄養職員経験者研修講座
3(1)患者に関わる者の人材育成		校内研修用エピソードトレーナー等貸出	校内研修用エピソードトレーナー等貸出 ・貸出先数52、貸出本数898本		校内研修用エピソードトレーナー等貸出

施策	対策	令和5年度事業	令和5年度実績(見込) ○内容・実績	令和5年度当初事業内容から の変更や中止等	令和6年度事業計画(予定)
3(1)患者に関わる者の人材育成		食物アレルギー・緊急時対応マニュアル作成及びホームページ掲載	学校における食物アレルギーへの対応ページに、「食物アレルギー・緊急時対応マニュアル」、「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)令和元年度改訂」等の掲載		ホームページ掲載
3(1)患者に関わる者の人材育成		保育エキスパート等研修事業費	食育・アレルギー対応研修 ・全9回 修了者840人(定員数による見込み)		食育・アレルギー対応研修(保育エキスパート等研修全8分野のうち1つ)(右の事業費は全8分野分) ・概ね令和5年度と同規模で実施予定。
3(2)連携協力体制・相談窓口の案内		学校等向け相談会 教員、保育士等からの相談に対して、拠点病院医師等からの医学的見地による助言	学校等向け相談会 教員、保育士等からの相談に対して、拠点病院医師等からの医学的見地による助言 (12月~2月受付中)		学校等向け相談会 教員、保育士等からの相談に対して、拠点病院医師等からの医学的見地による助言
3(2)連携協力体制・相談窓口の案内		ホームページによる相談窓口の情報提供	患者支援に関わるNPO法人HPリンクを新たに作成		ホームページによる相談窓口、患者団体の情報提供
3(3)災害時の対応		「避難所マニュアル策定指針」による避難所におけるアレルギー対策の普及・啓発	令和4年12月に「避難所マニュアル策定指針」を修正し、アレルギー対策に関する内容を充実		国の動き等を踏まえ、必要に応じて「避難所マニュアル策定指針」を修正